



とみせの子

令和7年4月11日

No. 1

柏市立富勢中学校

校長 伊藤 嘉章

新1年生を迎えて（第79回入学式 4月10日）

桜の花が咲きそろい、春の暖かさを感じられる4月10日（木）に第79回富勢中学校入学式を行うことができました。145名の新1年生の皆さん、御入学おめでとうございます。在校生、教職員一同、新1年生の入学を心待ちにしていました。今年創立79年を迎える富勢中の歴史と伝統の中で、本校の校訓『自学』『勤労』『礼儀』、富勢中学校区4校共通教育目標でもある『自ら学び 心豊かに たくましく生きる 富勢の子』、学校教育目標『生きる力のある生徒』へと、一步一步着実に成長していくことを期待しています。今日から中学校での楽しい生活が始まります。みんなで楽しく生活しましょう。



「心身ともに健康な生徒」の育成を目指して

現行の中学校学習指導要領は「主体的で対話的な深い学び」「学習の基盤となる資質能力（言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力）の育成」が重視されています。そのため、「生徒が他者と協働して自他の考えの共通点や相違点を捉え、考えを広げ深めることができる学習の実施」や「生徒が体験的な学習や繰り返し学習、資料などを活用し自分の考えを書いたり話したりできる学習の実施」、「生徒自ら課題設定できる指導計画の作成」が必要となります。人と人との関りは欠かせません。仲間と良好なコミュニケーションをとりながら協力して物事を成し遂げていく「協調性」、そして、相手の立場や気持ちを考えて行動する「思いやり」の心をもつことは、幸せに生活するための基本となる姿勢です。また、私たちの生活の中にはいたるところに人生の分かれ道が設定されています。一方は楽な道やあきらめの道で、人を怠惰にする道です。もう一方は、我慢が要る道や挑戦する道で、人を成長させる道です。時には、思い通りにいかないこともあるかもしれません。しかし、試行錯誤を繰り返す中で、自分に最適な方法を見つけることができます。自分のわがままや衝動で楽な方へと流されることなく、自己をコントロールする強さをもって自分を高めていってほしいと思います。自分で考え判断し決定できる自律の心と自分も相手も大切にできる尊重の心で、中学校生活を送ってほしいと願っています。

祝 4月6日（日）宗形 友希先生が男の子を出産されました。おめでとうございます。